

<様式1> 管理運営状況評価書

は選択入力項目

は自動計算のため入力不要

【対象年度:令和元年度】

( ①歴史・文化施設 )

I 施設概要・利用情報

(単位:人、%、円、日)

施設名		文化会館シオーネ		担当課名	文化・スポーツ振興課	記入者職氏名	主査 石川貴紀
区分		内容・説明					
1 施設及び指定管理者の状況	(1)設置条例名	掛川市文化会館シオーネ条例					
	(2)施設設置目的	市民の芸術及び文化の向上並びに福祉の増進を図る。					
	(3)施設が有する設備、機能の概要	大ホール(収容人員652席)、楽屋1～5、小ホール(移動席200席)、大会議室(定員100名)、小会議室(定員14名)、団体交流室(定員20名)、和室(24畳)、展示ロビー、屋外ステージ(収容人員600名)、駐車場240台(大東図書館と兼用)					
	(4)施設建設年度	平成10年度					
	(5)耐震性能の有無	有					
	(6)将来予想される改修経費(想定年度と費用見込み)	屋外防水工事(令和5年頃 約2,500万円)					
		外部シーリング改修(令和6年頃 約1,500万円)					
		空調改修(令和7年頃 約2,000万円)					
		舞台装置改修工事(令和8年頃 約5,000万)					
	(7)指定管理者名	公益財団法人 掛川市生涯学習振興公社					
	(8)指定期間	平成31年 4月 1日 から 令和 2年 3月31日 まで					
	(9)債務負担行為設定の有無	<input type="checkbox"/> 設定あり <input checked="" type="checkbox"/> 設定なし		※設定ありの場合、(期間 平成      年度～平成      年度) (限度額      千円)			
	(10)施設の管理運営形態	③指定管理料+利用料金併用制度					
	(11)自主事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 実施あり <input type="checkbox"/> 実施なし		※実施ありの場合は、収支状況をⅢ-(3)欄に記入のこと。			
(12)その他事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 実施あり <input type="checkbox"/> 実施なし		※実施ありの場合は、収支状況をⅢ-(3)欄に記入のこと。				
(13)事業報告書提出の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 提出あり(地自法第244条の2第7項による提出義務) <input type="checkbox"/> 提出なし						
(14)利用者満足度調査等実施の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 実施あり <input type="checkbox"/> 実施なし		※実施ありの場合、(直近の実施年度 平成      年度)				

区分		H29実績	H30実績	H31実績	R2当初	備考	
2 利用状況	(1)施設利用者数	(目標値)	100,000	80,000	103,000	110,000	※協定書に記載した要求水準値を記入してください。
		(実績値)	103,858	87,110	77,894		
	内訳 (施設・設備ごと)	大ホール		31,393	24,898	22,688	
		小ホール		21,952	19,504	18,143	
		大会議室		15,123	13,495	10,375	
		小会議室		2,379	1,989	1,313	
		和室		2,394	2,224	1,172	
		楽屋		3,927	3,411	2,732	
		稽古場		3,733	3,102	2,586	
		スタッフ・ルーム		337	236	177	
展示ホール		15,091	11,351	11,517			
野外ステージ		7,529	6,900	7,191			
(2)稼働率(利用率)						↓備考欄に算定式を記入してください↓	
(施設・設備ごと)	大ホール	A平日昼間	25.0%	21.8%	14.0%	利用日数55/(営業日数196×2区分)	
		B平日夜間	20.9%	14.1%	14.3%	利用日数28/営業日数196	
		C土日祝昼間	72.7%	74.4%	44.1%	利用日数97/(営業日数110×2区分)	
		D土日祝夜間	53.6%	46.5%	28.2%	利用日数31/営業日数110	
	小ホール	A平日昼間	48.6%	55.8%	34.8%	利用日数172/(営業日数247×2区分)	
		B平日夜間	80.1%	78.5%	73.0%	利用日数143/営業日数196	
		C土日祝昼間	81.8%	81.7%	67.7%	利用日数149/(営業日数110×2区分)	
		D土日祝夜間	82.7%	73.9%	79.1%	利用日数87/営業日数110	
	稽古場	A平日昼間	35.2%	36.8%	21.5%	利用日数106/(営業日数247×2区分)	
		B平日夜間	61.2%	66.5%	60.2%	利用日数118/営業日数196	

2 利用状況	(施設・設備ごと)	1日1回	C土日祝昼間	82.7%	78.3%	65.5%	利用日数144/(営業日数110×2区分)
			D土日祝夜間	60.0%	53.9%	41.8%	利用日数46/営業日数110
		大会議室①	A平日昼間	69.2%	71.9%	35.4%	利用日数175/(営業日数247×2区分)
			B平日夜間	52.6%	20.4%	53.6%	利用日数105/営業日数196
			C土日祝昼間	67.3%	66.1%	53.6%	利用日数118/(営業日数110×2区分)
			D土日祝夜間	50.9%	48.7%	48.2%	利用日数53/営業日数110
		大会議室②	A平日昼間	49.0%	52.1%	23.1%	利用日数114/(営業日数247×2区分)
			B平日夜間	19.9%	16.2%	11.2%	利用日数22/営業日数196
			C土日祝昼間	60.9%	57.4%	47.3%	利用日数104/(営業日数110×2区分)
			D土日祝夜間	52.7%	49.6%	46.4%	利用日数51/営業日数110
		小会議室	A平日昼間	48.6%	48.8%	22.9%	利用日数113/(営業日数247×2区分)
			B平日夜間	16.3%	16.2%	9.7%	利用日数19/営業日数196
			C土日祝昼間	44.5%	47.0%	22.7%	利用日数50/(営業日数110×2区分)
			D土日祝夜間	17.3%	17.4%	9.1%	利用日数10/営業日数110
		和室	A平日昼間	19.0%	22.3%	12.1%	利用日数60/(営業日数247×2区分)
			B平日夜間	24.5%	14.7%	9.2%	利用日数18/営業日数196
			C土日祝昼間	37.3%	42.6%	21.8%	利用日数48/(営業日数110×2区分)
			D土日祝夜間	17.3%	8.7%	14.5%	利用日数16/営業日数110
		展示ホール	A平日昼間	31.2%	26.9%	26.1%	利用日数129/(営業日数247×2区分)
			B平日夜間	30.6%	26.2%	28.6%	利用日数56/営業日数196
C土日祝昼間	40.9%		33.9%	33.6%	利用日数74/(営業日数110×2区分)		
D土日祝夜間	34.5%		26.1%	30.0%	利用日数33/営業日数110		
展示ホール	A平日昼間	13.0%	12.4%	4.9%	利用日数24/(営業日数247×2区分)		
	B平日夜間	6.1%	1.0%	0.0%	利用日数0/営業日数196		

		C土日祝昼間	33.6%	29.6%	7.7%		利用日数17/(営業日数110×2区分)	
		D土日祝夜間	9.1%	0.0%	0.0%		利用日数0/営業日数110	
区分		H29実績	H30実績	H31実績	R2当初	備考		
3 管理・運営状況	(1)指定管理者名				株SBSプロモーション	※1-(7) 現在の指定管理者と異なる年度のみ記入		
	(2)利用者一人当たりの運営経費	756	871	932				
	(3)運営日数	357	359	360	359			
	(4)運営人員	①正規職員	9.0	8.0	8.0	4.0	※指定管理者の組織構成員全体の人数ではなく、当該指定管理施設で働いている実人数を記入してください。	
		②臨時職員	0.0	0.0	0.0	0.0		

## II 施設管理に係るコスト情報

(単位:円、%)

区分		H29決算額	H30決算額	H31決算額	R2当初予算額	備考
(1)運営コスト(A)	①人件費	62,493,515	62,857,584	59,387,745	23,100,000	
	②印刷費	2,641,140	2,774,293	2,780,028	250,000	
	③通信費	1,066,142	1,042,653	1,040,891	510,000	
	④事務用品、旅費、図書費など	202,810	444,643	1,248,325	445,000	
	⑤借上料	4,976,885	1,641,074	1,646,894	1,650,000	
	⑥保険料、消費税(租税公課)等	3,790,350	4,551,808	4,727,598	300,000	
	⑦その他(支払手数料、広告宣伝費、一般管理費、雑費)	3,359,078	2,557,686	1,791,919	1,600,000	
	計	78,529,920	75,869,741	72,623,400	27,855,000	
	対前年度増減率		△ 3.4	△ 4.3	△ 61.6	
区分		H29決算額	H30決算額	H31決算額	R2当初予算額	備考

(2)施設コスト(B)	①管理委託費(外注費)	32,940,549	33,054,169	33,770,869	33,031,000
	消防設備保守点検	356,400	356,400	361,320	357,000
	警備保障業務	298,080	298,080	300,840	298,000
	電気工作物保守点検	504,144	504,144	508,812	504,000
	空調設備保守点検	3,596,400	3,596,400	3,629,700	3,596,000
	館内清掃業務	3,546,459	3,722,863	3,703,442	3,700,000
	舞台操作管理業務	13,582,080	13,786,200	13,697,280	13,786,000
	その他	11,056,986	10,790,082	11,569,475	10,790,000
	②修繕費	1,978,150	3,960,781	1,440,751	2,000,000
	③光熱水費	12,700,866	12,155,518	11,214,848	13,500,000
	④燃料費	234,213	227,551	227,801	200,000
	⑤清掃費	0	0		
⑥保守点検費	0	0			
⑦その他(施設消耗品)	1,537,230	1,094,090	2,748,499	1,100,000	
計	49,391,008	50,492,109	49,402,768	49,831,000	
対前年度増減率		2.2	△ 2.2	0.9	
(3)トータルコスト(施設管理費 合計) (A) + (B)	127,920,928	126,361,850	122,026,168	77,686,000	
(4)合計のうち運営コストの割合	61.4	60.0	59.5	35.9	
(5)施設の収入 ※1)下記3に入力する	11,669,233	9,196,850	8,288,012		
(6)運営コストのうち利用料収入の割合	14.9	12.1	11.4		

Ⅲ 収支差額の状況 注【指定管理料施設は(1)欄に、利用料金制度又は両制度併用施設は(2)欄に記入。また、自主事業を実施している施設は(3)欄に記入】

(1)指定管理料のみで運営している施設

(単位:円)

区分	H29決算額	H30決算額	H31決算額	備考
a) 施設使用料収入				※施設使用料は、掛川市へ収入される
b) 指定管理料				
収支差額 a)－b)				

(2)利用料金制度施設又は指定管理料・利用料金併用制度施設

(単位:円)

区分	H29決算額	H30決算額	H31決算額	備考
a) 施設利用料金収入	11,669,233	9,196,850	8,288,012	※施設利用料金は、指定管理者へ収入される
b) 収支差額( a-トータルコスト)	△ 116,251,695	△ 117,165,000	△ 113,738,156	
c) bに対する市の支出額(指定管理料)	115,636,095	117,165,000	113,738,156	

(3)自主事業及びその他事業の状況

(単位:円)

区分	H29決算額	H30決算額	H31決算額	備考
a) 自主事業の収入	7,497,714	8,242,301	5,857,703	※公社一本化事業のため、シオーネに一括計上 (文化振興事業、地域文化振興事業、グッズ販売、自動
b) 自主事業の支出	5,489,104	5,064,465	4,813,169	※公社一本化事業のため、シオーネに一括計上 (文化振興事業、地域文化振興事業、グッズ販売、自動
収支差額 a)－b)	2,008,610	3,177,836	1,044,534	
c) その他事業の収入				
d) その他事業の支出				
収支差額 c)－d)	0	0	0	

#### IV 担当課による評価

##### (1) 施設設置目的の達成度

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	設置目的を達成できている	3	
2	設置目的をほぼ達成できている。		
1	設置目的を一部達成できていない。		
0	設置目的を達成できていない。		

##### (2) 協定書に記載した業務要求水準の達成度 <達成 3点、8割達成 2点、6割達成 1点、6割以下の達成度 0点>

評価項目	要求水準	実績	評価	改善を要する点
A 施設全体の満足度	90%以上	100.0%	3	
B サービス内容の満足度	90%以上	100.0%	3	
C 従業員対応の満足度	90%以上	99.7%	3	
D 施設安全対策の満足度	90%以上	98.7%	3	
E 美観・清潔感の満足度	90%以上	99.7%	3	
F 施設の利用者数	103,000人	77,894人	1	

※協定書の業務要求水準及び実績を記載し、評価については要求水準に達していれば3、8割達成は2、6割達成は1、6割以下は0としてください。

## (3) 収支の改善状況

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	前年度より収支状況が向上している。	2	
2	前年度より収支差額が縮小(改善)している。		
1	前年度と同等の収支差額になっている。		
0	前年度より収支差額(赤字)が増えている。		

## (4) 安全対策・危機管理体制など

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	利用者の安全対策や危機管理体制は万全である。	3	
2	万全とは言えないが、事故等が発生する確率は低い。		
1	安全対策・危機管理体制は整っているが、昨年度事故等が発生している。		
0	利用者の安全対策や危機管理体制に不備があり、改善が必要である。		

## (5) 本施設(事業)の継続性と行政の関与について

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	民間が実施できる事業であり、行政が実施しなくてよい。 (施設の貸付、売却、譲渡、独立採算制などを検討)	2	
2	民間が実施できるが、行政の関与が必要である。 (直営化、一定額指定管理料制度など)		
1	現在の指定管理で良いが、大幅な経営改善が必要である。 (独立採算制、一定額指定管理料制度への移行など)		
0	民間では実施できない、担い手がないため、行政がやるべきである。 (直営化など)		

## (6) 総合評価

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	本施設の指定管理者として、特に優れている。最適である。	3	
2	本施設の指定管理者として、問題はなく適当である。		
1	本施設の指定管理者として、やや劣っている。改善を要する。		
0	本施設の指定管理者として、著しく劣る。適当でない。		

合計

29

/ 33

## V その他自由意見

--